

業種	翻訳・IR ツール制作・Web ローカライズ
活用分野	顧客対応強化への工程・進捗管理、情報共有
テクノロジー	スマートフォン、社内システムとの連携

“おしゃれな iPhone”でオフィスを持ち歩く

翻訳・通訳業務を通じて法人向けに異文化コミュニケーションを円滑にする支援を行っているエイアンドピープル社は、会社設立から10年が過ぎた。

女性社員が主力となり約700名のプロの翻訳家、通訳、ライターを束ね、顧客の依頼に応じて各プロジェクトのマネジメントを行っている。

「現在、既存のお客様からの業務依頼はメール連絡がほとんどです。電話と違ってすぐに対応可能かどうかを知りたく

とも、担当者が外出中の場合は返信が遅れます。そこでスマートフォンを導入し、外出中でも工程管理やスタッフの稼働状況やスケジュールを確認した上で、お待たせせずにご返答することが可能になりました」

そもそも業務は全てグループウェア(業務管理システム)上で管理されていたため、社内のPCの前に縛られが多かった。外出先からいつでもアクセスできる状態を目指したのだ。

端末は画面が大きく、拡大縮小が容易で、キー操作が簡易なものに絞込み、ソフトバンクモバイルのiPhoneにした。最後は『おしゃれ』なことが決め手になったそう。女性中心の会社らしい選択ポイントでもある。

効率化により残業時間も大幅に削減さ



iPhoneのグループウェア利用画面

れ、さらに従来から推進していたペーパー化が飛躍的に進んだ。もちろんメールやPCとの連携もできるので、まさにオフィスを持ち歩いている感覚だという。

モバイルの活用が業務効率アップと同時に社員のライフワークバランスの改善にもつながり、社員のモチベーションアップを導いている。



代表取締役 浅井満知子氏